

「歯科衛生士が知っておくべき災害医療の世界」

講師：門井 謙典 先生

（兵庫医科大学歯科口腔外科学講座，救急・災害医学講座）

災害時における歯科の役割は、身元確認の他に、救護所における応急歯科治療、口腔ケアを中心とした歯科保健が重要です。災害時には「限られた医療資源」を「最大多数の傷病者」に提供する事が基本ですが、災害医療は、普段の地域医療の延長線上にあるとも考えられます。2016年の熊本地震では、災害史上初めてJMATに歯科医師や歯科衛生士も加わり、歯科の重要性は近年注目されています。

歯科衛生士として災害現場の最前線で活躍できるように、災害医療の知識と技術を身につけ、南海トラフ地震に備えましょう。

地域歯科保健事業出務者
受講必須

日時 平成 29 年 11 月 12 日（日） 13:00～16:10

会場 大阪市立天王寺区民センター 1階ホール
（大阪市天王寺区生玉寺町7-57）

受講料

大阪府歯科衛生士会会員	1,500円	会員外	5,000円
他府県歯科衛生士会会員	3,000円	学生会員	500円
		学生（会員外）	1,500円

定員 150名 （申し込み制）※定員になり次第締め切り

＜受講申し込みについて＞

今年度より学術講演会は座席と資料準備の都合上、事前申し込みとさせていただきます。申し込みがない場合は座席と資料が準備できない場合があります。

●申し込み方法

大阪府歯科衛生士会のホームページより必要事項をご入力の上、お申し込みください。

申し込み完了時に送信される『研修会「お申し込み」控え』を印刷または携帯電話画面を、研修会当日、受付にて提示してください。

ホームページから申し込みができない場合は、研修会名、開催日、名前・会員番号、連絡先（携帯電話番号とFAX番号）を明記の上、会事務所までFAXしてください。申し込み受理の場合、会より『研修会「申し込み」控え』をFAXします。（FAX06-4302-4767）

メール・FAXともに下記申込期間内に控えが届かない場合は会事務所までご連絡ください。

●申し込み期間 平成29年10月10日（火）～10月31日（火）※定員になり次第締め切り